



感謝のメッセージを渡す児童



リモコン草刈り機実演会の様子

スマート農業の推進に向けて

7月15日(水) 穂見・南方

農地の草刈りは大変な作業であり、省力化に向けた検討を進めていく必要があります。その一環として、JA智頭支店「智頭米生産部会」の主催で、リモコン草刈機の実演会が開催されました。

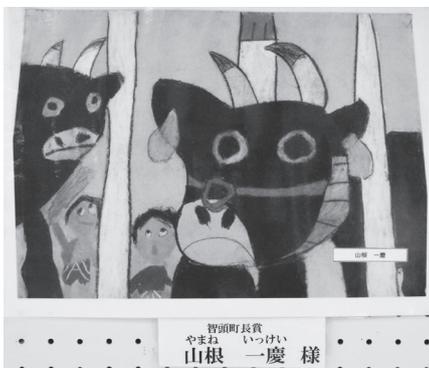
今後、農地や農村環境の維持のために何ができるか、スマートフォンや小型ドローンなどの身近な機器の活用を含めて、皆で考えていきましょう。

夏休み図書館司書体験

8月6～7日 智頭図書館

子ども司書体験教室が開催され、今年は24人の小学生が参加しました。

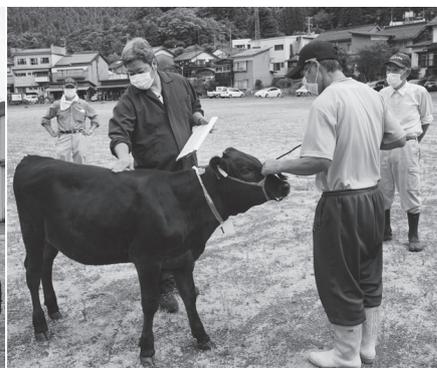
児童らは、図書館で貸し出し業務などを体験。2日目は、新図書館建設現場の見学や工事現場の人へ感謝のメッセージを届けました。参加した小学生は、「1年前に出した意見が形になってすごく嬉しい。完成がもっと楽しみになりました！」と話していました。



絵画コンクール町長賞受賞作品



記念撮影の様子



厳正な審査が行われています

畜産共進会を開催しました!

7月27日(月) 町民グラウンド

本町では、和牛の改良に力を入れる生産者の技術等の向上を図るため、鳥取県内では唯一、市町村単位で畜産共進会を開催しています。

第176回となる畜産共進会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を延期していましたが、感染対策を行いながら開催する運びとなりました。

5戸の生産者が16頭を出品し、最優秀賞には佐々木金作さんが出品した「やすはく3号」、優秀賞にはうしぶせファーム代表岸本真広さんが出品した「第2さき号」が輝きました。

本町は、古くから畜産業が盛んであり、全国でも有名な種雄牛の育成につながった「第20平茂」を生み出した歴史ある和牛産地として、全国からも注目を集めています。

また、毎年開催されている智頭小学校2年生による牛の絵画コンクールでは、山根一慶君の絵が町長賞に輝きました。